
第 31 回犬山シンポジウム

プログラム

日 時 : 2016 年 8 月 4 日 (木) 13:00 ~ 5 日 (金) 11:50

場 所 : 名鉄犬山ホテル 6 階 「シャトー」

愛知県犬山市犬山北古券 107-1

TEL : 0568-61-2211 FAX : 0568-62-5750

会 費 : 3,000 円

共 催 : 犬山シンポジウム

公益財団法人ウイルス肝炎研究財団

イーザイ株式会社

イーディア株式会社

【会場について】



名古屋駅より 名鉄特急で犬山駅まで 25 分 ~ タクシー 7 分

中部国際空港より 名鉄特急で犬山駅まで 60 分 ~ タクシー 7 分

小牧空港より タクシー約 35 分 (距離 20 km・一部高速道路使用)

【発表時間について】

演 題 : 発表 10 分、質疑 5 分

特別講演 : 発表 25 分、質疑 5 分

【第1日目 8月4日（木）】

13:00～13:05

開会の挨拶

熊田 博光（犬山シンポジウム代表世話人）

13:05～13:50

セッション1： B型肝炎

座長： 熊田 博光（虎の門病院分院）

金子 周一（金沢大学大学院医薬保健研究域医学系恒常性制御学）

演題1 HBV mRNA と宿主 microRNA let-7 の相互拮抗作用

小池 和彦（東京大学大学院医学系研究科消化器内科学）

演題2 ヒト iPS 細胞由来肝細胞系譜を用いた細胞分化度と HBV 感染性の検討

朝比奈 靖浩（東京医科歯科大学消化器内科・肝臓病態制御学）

演題3 新たな治療法や予防法開発のための網羅的なゲノム情報に基づく肝癌の分子メカニズム解明

茶山 一彰（広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門消化器・代謝内科学）

13:50～17:20

セッション2： C型肝炎

座長： 林 紀夫（関西ろうさい病院）

茶山 一彰（広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門消化器・代謝内科学）

演題1 IFN free 時代の ribavirin の至適投与量

狩野 吉康（札幌厚生病院肝臓内科）

演題2 DAAs 治療前後の脂質代謝異常に関する検討

八橋 弘（国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター肝臓内科）

演題3 C型慢性肝疾患における睡眠異常の客観的評価

西口 修平（兵庫医科大学肝胆膵科）

－ 休憩（15分）－

- 演題 4 DCV/ASV 不成功例における NS5A-RAVs の特性とその成立機序
持田 智（埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科）
- 演題 5 ダクラタスビル・アスナプレビル(DCV/ASV)併用療法不成功例を含む DAA 治療に関する問題点
泉 並木（武蔵野赤十字病院消化器科）
- 演題 6 C 型肝炎におけるインターフェロンフリー治療の現状
熊田 博光（虎の門病院分院）
- 演題 7 Sofosbuvir 使用 400 例の経験 ～400 人から 4 人への C 型肝炎外来～
小俣 政男（山梨県立病院機構）
- 演題 8 モデルマウスを用いた C 型肝炎からの発癌研究
金子 周一（金沢大学大学院医薬保健研究域医学系恒常性制御学）
- 演題 9 ゲノムワイド関連解析による C 型肝炎ウイルス排除後の肝細胞癌発症予測に関する遺伝子多型の同定
田中 靖人（名古屋市立大学大学院医学研究科病態医科学講座）

－ 休憩（15分）－

- 演題 10 C 型肝炎ウイルス制御時代の肝細胞癌の経過
池田 健次（虎の門病院肝臓センター）
- 演題 11 C 型肝炎ウイルス除去前後の EOB-MRI の変化
熊田 卓（大垣市民病院消化器内科）
- 演題 12 NAFLD とアルコール性肝障害を基盤にした肝細胞癌の多施設研究
徳重 克年（東京女子医科大学消化器内科）

17:20~17:50

特別講演： NASH の臨床と研究の進歩

座 長： 熊田 博光（虎の門病院分院）

演 者： 岡上 武（大阪府済生会吹田病院）

17:50~18:00 写真撮影

18:00~20:00 情報交換会

【第2日目 8月5日（金）】

8:45~11:45

セッション3： 肝癌

座 長：小俣 政男（山梨県立病院機構）

小池 和彦（東京大学大学院医学系研究科消化器内科学）

演題1 肝細胞癌治療後の再発診断:EOB 造影 MRI と造影 CT の前向き比較試験
今井 康陽（市立池田病院消化器内科）

演題2 肝癌 RFA における治療支援システム “Fusion Imaging” の意義とその進歩
大崎 往夫（大阪赤十字病院消化器内科）

演題3 進行肝癌に対するインターフェロン併用 5-FU 療法の有効性に関する基礎的検討
滝川 康裕（岩手医科大学消化器内科肝臓分野）

演題4 肝癌化学療法における CD4 陽性細胞傷害性 T リンパ球の動態に関する検討
中本 安成（福井大学内科学(2)領域）

演題5 肝細胞癌に対するアンジオテンシン 2 受容体拮抗薬（ARB）の癌細胞増殖抑制効果とそのシグナル伝達機構
正木 勉（香川大学医学部消化器・神経内科学）

－ 休憩（15分）－

- 演題 6 肝脂肪化および発癌における **Apg-2** の関与
伊藤 義人（京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学）
- 演題 7 **C**型肝細胞癌における **Protein kinase R** の役割
日浅 陽一（愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学）
- 演題 8 肝癌におけるヒストン脱メチル化酵素 **LSD1/2** の機能解析と治療への展開
佐々木 裕（熊本大学大学院生命科学研究部消化器内科学）
- 演題 9 肝細胞癌に対する **DPP4** 阻害剤の抗腫瘍効果とその分子機構
日野 啓輔（川崎医科大学肝胆膵内科学）
- 演題 10 **HHM** は老化、肝線維化、癌化を制御する
寺井 崇二（新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野）
- 演題 11 **Pyclone** の手法を用いた肝細胞癌における **intratumor heterogeneity**
小俣 政男（山梨県立病院機構）

11:45~11:50

閉会の挨拶

熊田 博光（犬山シンポジウム代表世話人）